

2019 年度実施概要

学校名

駒場東邦中学校・高等学校

採択活動名

身近に迫るマイクロプラスチックの脅威

取り組みの概要

中学3年生の理科2分野および中学2年生の理科分割実験において、プラスチックごみや海洋マイクロプラスチックを扱った。「食卓塩からマイクロプラスチックを探せ」では、生産国や工程の異なる海塩を4種類（日本産、ベトナム産、フランス産、オーストラリア産）用意し、マイクロプラスチックやデトリタスなどの混入物の量的・質的評価を行なった。「魚の内臓からマイクロプラスチックを探せ」では、日本沿岸で捕獲された魚を解剖し、外部形態や内部形態の観察を行うとともに、消化器官中に含まれるマイクロプラスチックを顕微鏡で探す作業を行なった。「東京湾でマイクロプラスチックを探せ」では、お台場海浜公園および船の科学館を活用し、東京湾内の海岸に漂着するプラスチックごみの選別を行なった。同時に、日本の他の3地域（相模湾岸中央部の茅ヶ崎、相模湾岸西部の真鶴、南西諸島の奄美大島）と比較をすることで、プラスチックごみのソースについて考察を行なった。また、プランクトンネットを使って、東京湾内の海水中に浮遊するマイクロプラスチックを採取し観察を行なった。

活動中の写真

デジタルデータにて2~3枚の添付をお願いします。

実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 身近に迫るマイクロプラスチックの脅威

2.

3.